

IV 全国データとの比較

1 都道府県別の肥満及び主な生活習慣の状況

平成24年1月末に厚生労働省から「都道府県別の肥満及び生活習慣の状況」が公表された。宮城県の状況は、都道府県別データが発表された9項目のうち野菜摂取量を除き、肥満（男性）の割合、食塩摂取量、歩数、現在習慣的に喫煙している者（男性）、飲酒習慣者（男性）の7項目でワースト10位に入っていた。

なお、宮城県の状況をまとめた結果は、表3のとおりである。都道府県別データの9項目の順位については、参考資料（110頁）として掲載した。

表3 宮城県の肥満及び生活習慣の状況

		全国平均	宮城県		都道府県の状況	
					上位群	下位群
肥満（男性）の割合（%）		31.1	39.5	ワースト6位	39.7	25.2
野菜摂取量（g/日）	男性	301	324	ベスト8位	339	272
	女性	285	308	ベスト9位	321	253
食塩摂取量（g/日）	男性	11.8	12.5	ワースト7位	12.7	11.0
	女性	10.1	10.7	ワースト9位	10.8	9.4
歩数（歩/日）	男性	7,225	6,479	ワースト8位	7,659	6,271
	女性	6,287	5,791	ワースト10位	6,613	5,551
現在習慣的に喫煙している者（男性）の割合（%）		37.2	41.4	ワースト9位	42.2	33.5
飲酒習慣者（男性）の割合（%）		35.9	40.2	ワースト8位	43.3	31.4

*肥満者の割合、現在習慣的に喫煙している者の割合及び飲酒習慣者の割合の女性の都道府県別データについては、該当者の割合が少なく、変動係数が大きいため、解析から除いている。

平成18年～平成22年の5年分の国民健康・栄養調査データを用い、都道府県別に年齢調整を行い、肥満及び主な生活習慣の状況について高い方から低い方に4区分に分け、上位（上位25%）群と下位（下位25%）群の状況を比較した結果、肥満者の割合、現在習慣的に喫煙している者の割合及び飲酒習慣者の割合については、上位群と下位群ではおおむね10%程度、また、歩数については、1,000歩以上など、地域格差がみられた。

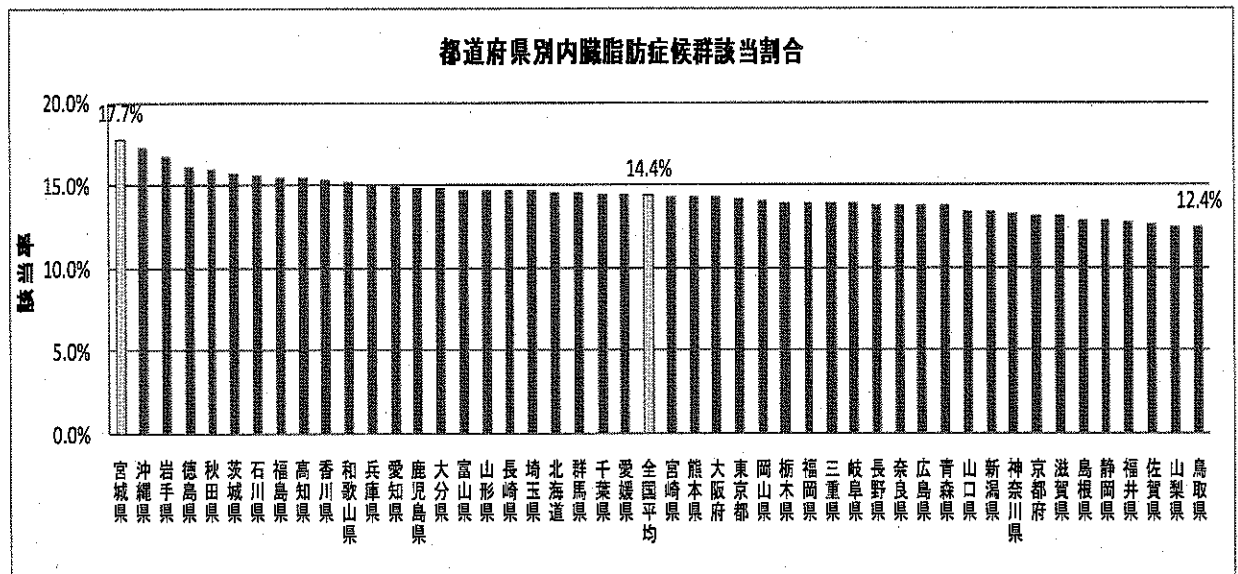
（出典先：厚生労働省健康局総務課生活習慣病対策室）

2 都道府県別内臓脂肪症候群の割合

宮城県の平成 20 年度特定健康診査・保健指導結果における内臓脂肪症候群該当者は 80,480 人であり、該当者の割合は 17.7%で全国ワースト第 1 位となっていた。

なお、宮城県の平成 20 年度特定健診・特定保健指導の実施状況については、参考資料(114 頁)として掲載した。

図 2



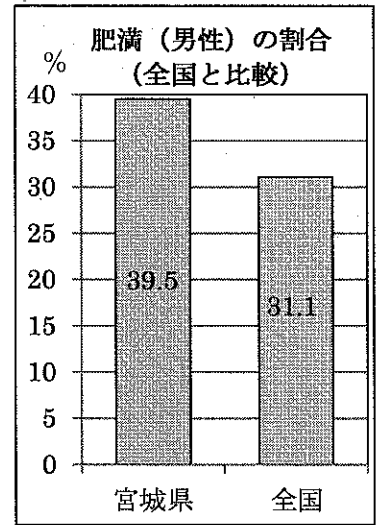
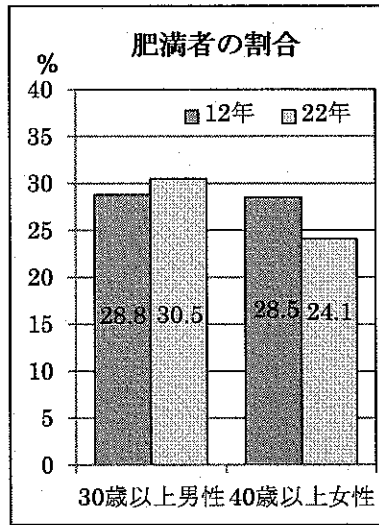
3 みやぎ21健康プラン最終評価の概要

(1) 肥満者 (BMI \geq 25) の割合

●30歳以上男性の約3人に1人、40歳以上女性の約4人に1人が肥満者、特に男性は肥満が多い●

平成22年の30歳以上男性の肥満者の割合は30.5%、40歳以上女性の肥満者の割合は24.1%でした。女性の肥満者の割合は、みやぎ21健康プランの目標である25%以下となりました。年次別でみると、男性は増加し、女性は有意に減少しました。

全国と比較すると宮城県の男性の肥満者(20歳~64歳)の割合は高く、都道府県別順位では、ワースト6位となりました。

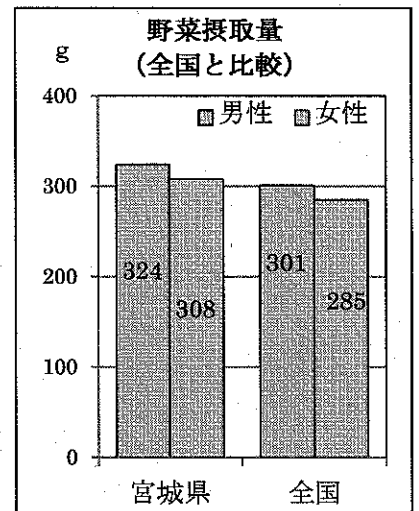
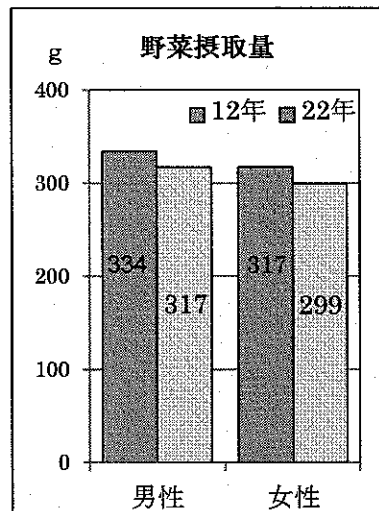


(2) 1日の野菜摂取量

●男女ともにまだまだ不足している野菜摂取量●

平成22年の成人1日あたりの野菜摂取量は、男性317g、女性299gで、みやぎ21健康プランの目標値である350g以上を下回っています。年次別でみると、野菜摂取量は男女ともに有意に減少しています。

しかし、全国と比較すると野菜摂取量は多い方であり、都道府県別順位では、男性はベスト8位、女性はベスト9位となりました。

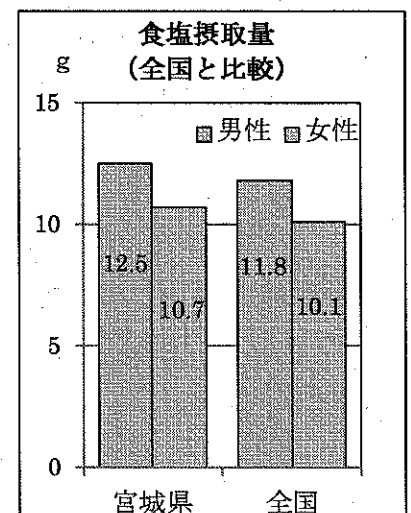
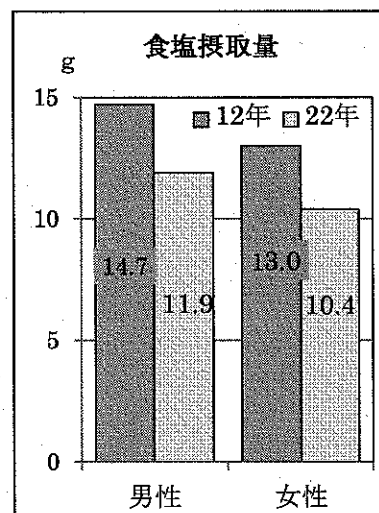


(3) 1日の食塩摂取量

●男女ともにまだまだ多い食塩摂取量●

平成22年の成人1日あたりの食塩摂取量は、男性11.9g、女性10.4gで、みやぎ21健康プランの目標値である10g未満を上回っています。年次別でみると、食塩摂取量は男女ともに有意に減少しています。

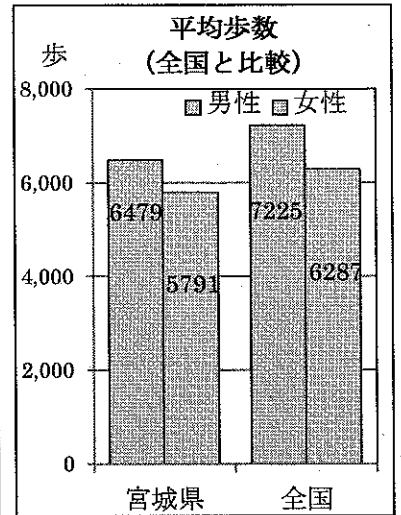
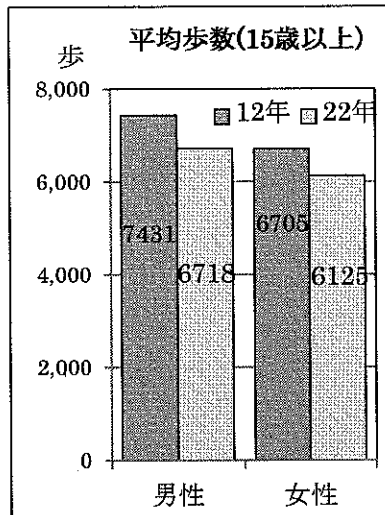
しかし、全国と比較すると食塩摂取量は多く、都道府県別順位では、男性はワースト7位、女性ワースト9位となりました。



(4) 1日の平均歩数 ●男女ともに1日の平均歩数は、男性で約700歩、女性で約600歩減少●

平成22年の1日の歩数は、男性6,718歩、女性6,125歩で、みやぎ21健康プランの目標値である男性8,000歩以上、女性7,000歩以上を下回りました。年次別でみると、歩数は男女ともに減少しています。

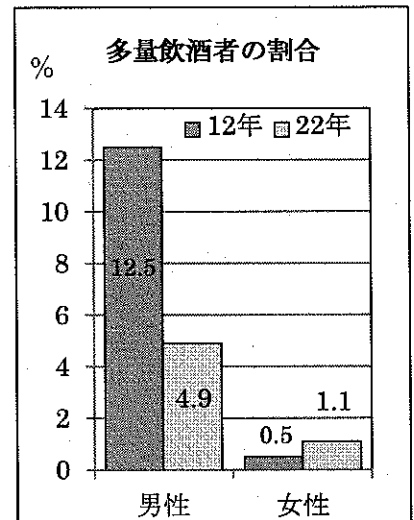
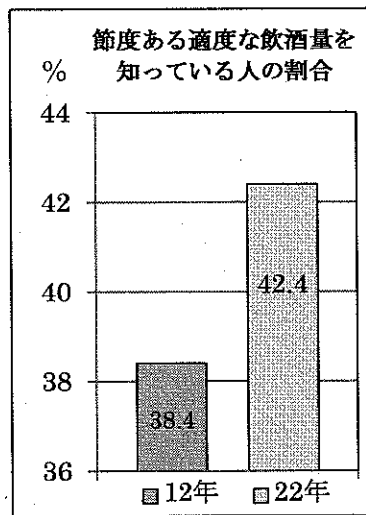
全国と比較しても歩数は少なく、都道府県別順位では、男性はワースト8位、女性ワースト10位となりました。



(5) 多量飲酒者の割合 ●適正量を知っている人は増加。多量飲酒者は男性は減少、女性は変化無●

平成22年の節度ある飲酒量を知っている者の割合は、目標である100%にはなっていませんが、平成12年より有意に増加しています。

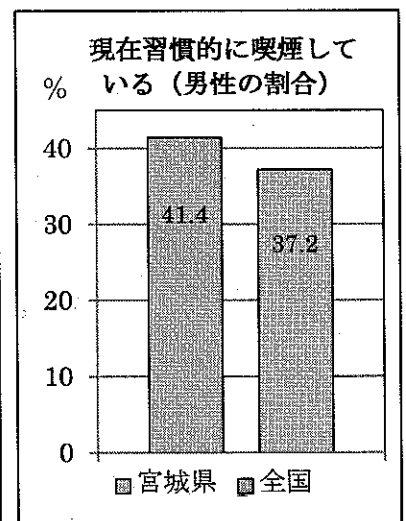
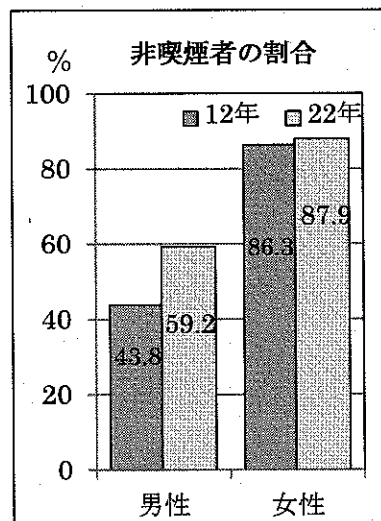
平成22年の多量飲酒者の男性の割合は4.9%、女性の割合は1.1%で、男性は、みやぎ21健康プランの目標である7%以下となりました。しかし、女性は、目標である0.3以下より増えています。



(6) 喫煙の状況 ●非喫煙者の割合は男性は増加、女性は変化無。全国的には男性は喫煙者多い●

平成22年の非喫煙者の割合は、男性59.2%、女性87.9%で、みやぎ21健康プランの目標値である男性62%以上、女性92%以上を下回りました。年次別でみると、非喫煙者は男女ともに増加しています。

しかし、現在習慣的に喫煙している男性の割合は、全国と比較して高く、都道府県別順位では、男性はワースト9位となりました。



12年：平成12年県民健康栄養調査 22年：平成22年県民健康・栄養調査 全国と比較：平成18年～22年 国民健康・栄養調査